
7 5 0 1. 貨物取扱許可申請

業務コード	業務名
A H D	貨物取扱許可申請

1. 業務概要

保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。

システムは申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定する。「簡易審査扱い」に選定された申請は即時に許可となる。「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行う「貨物取扱許可申請審査終了（AHE）」業務により許可となる。

なお、「改装」または「仕分け」を伴う場合は、許可後に別途、「貨物取扱登録（改装・仕分け）（CHS）」業務または「輸出貨物取扱登録（仕分け）（AHS）」業務を行う必要がある。

2. 入力者

航空会社、通関業、機用品業、混載業、保税蔵置場、汎用申請者

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）輸入貨物情報DBチェック

入力された貨物の区分が「I（輸入貨物）」の場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力されたAWB番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。
- ②入力された取扱保税蔵置場に蔵置されていること。
- ③仮陸揚貨物または機移し貨物でないこと。
- ④ULDでないこと。
- ⑤MAWBでないこと。
- ⑥CHS業務により仕分けられた仕分け親でないこと。
- ⑦AHS業務により仕分けられた仕分け親でないこと。
- ⑧「輸出貨物取扱登録（仕合せ）（AHT）」業務により仕合せされた仕合せ親でないこと。
- ⑨税関届出が必要な事故情報がある場合は、「許可・承認等情報登録（輸入保税）（PCH）」業務により事故確認が行われていること。
- ⑩訂正保留中でないこと。
- ⑪貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
- ⑫保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録、特定保税運送登録または貨物移動情報登録がされていないこと。

⑬PCH業務による以下の登録がされていないこと。

- 「廃棄届受理」
- 「減却承認」
- 「亡失届受理」
- 「保税運送承認」
- 「税関内収容」
- 「現場収容」
- 「貨物手作業移行」
- 「登録情報削除承認」

⑭HAWBの場合は、不突合（オーバー）となっていないこと。

（４）輸出貨物情報DBチェック

入力された貨物の区分が「E（輸出貨物）」の場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力されたAWB番号に対する輸出貨物情報が輸出貨物情報DBに存在すること。
- ②入力された取扱保税蔵置場に蔵置されていること。
- ③MAWBでないこと。
- ④AHS業務またはAHT業務が行われている場合は、CCH業務が未入力の貨物でないこと。
- ⑤「積付結果登録（AWB・HAWB単位）（ULA）」業務または「積付結果登録（MAWB単位）（ULM）」業務が行われていないこと。
- ⑥税関届出が必要な事故情報がある場合は、「許可・承認等情報登録（輸出保税）（PAH）」業務により事故確認が行われていること。
- ⑦貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
- ⑧PAH業務による以下の登録がされていないこと。
 - 「保税運送承認」
 - 「減却承認」
 - 「亡失届受理」
 - 「その他の搬出承認」
 - 「貨物手作業移行」
- ⑨保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録または特定保税運送の登録がされていないこと。
- ⑩「混載仕立情報登録（HDF）」業務が行われていないこと。

5. 処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-000000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-000000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）申請先税関官署決定処理

申請先税関官署の入力がある場合は、入力された税関官署を申請先税関官署とする。

申請先税関官署の入力がない場合は、入力された取扱保税蔵置場を管轄する税関官署を申請先税関官署とする。

（３）貨物取扱許可申請番号の払出し処理

貨物取扱許可申請番号をシステムで払い出す。

（４）審査区分選定処理

申請内容に基づき「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定する。

(5) 貨物取扱DB処理

- ①システムで払い出した貨物取扱許可申請番号に対する貨物取扱DBを作成する。
- ②入力された貨物取扱許可申請情報及び審査区分選定処理の結果を登録する。なお、前述の審査区分選定処理にて「簡易審査扱い」に選定された場合は、許可情報も併せて登録する。

(6) 輸入貨物情報DB処理

入力された貨物の区分が「I（輸入貨物）」の場合は、入力された貨物取扱許可申請情報を登録する。
なお、前述の審査区分選定処理にて「簡易審査扱い」に選定された場合は、許可情報も併せて登録する。

(7) 輸出貨物情報DB処理

入力された貨物の区分が「E（輸出貨物）」の場合は、入力された貨物取扱許可申請情報を登録する。
なお、前述の審査区分選定処理にて「簡易審査扱い」に選定された場合は、許可情報も併せて登録する。

(8) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物取扱許可申請控情報	「書類審査扱い」に選定されている場合	入力者
		申請先税関 (保税担当部門)
貨物取扱許可通知情報	「簡易審査扱い」に選定されている場合	入力者
貨物取扱許可情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1)「簡易審査扱い」に選定されている (2) 申請先税関官署が入力された取扱保税蔵置場を管轄する税関官署と異なる	申請先税関 (保税担当部門) 取扱保税蔵置場を管轄する税関 (保税担当部門)
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1)「簡易審査扱い」に選定されている (2) 申請先税関官署が入力された取扱保税蔵置場を管轄する税関官署と同じである	申請先税関 (保税担当部門)
貨物取扱許可貨物情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1)「簡易審査扱い」に選定されている (2) 取扱保税蔵置場が入力者の管理する保税蔵置場でない	取扱保税蔵置場